【日経ＳＴＯＣＫリーグ】

レポートフォーマット

《記入用》

**＜レポートフォーマットの使い方＞**

〇本フォーマットは、**「基礎学習」と「レポート書式」で構成**されています。

〇**「基礎学習」は、各チーム必須**のパートです。内容は別添の学習ガイドブックに対応しており、経済・株式投資の基礎知識を確認・向上させることで、より発展的なチーム内の議論につなげることをねらいとしています。

○**「レポート書式」の使用は任意**です。書式に沿って各チームで学習を進め、その内容や結果を直接このフォーマットに記入していくことで、レポートを完成させるように構成されています。よりオリジナリティーを発揮してレポート作成を行いたいチームは、この書式を使用しなくても結構です。

**○項目ごとに設けてある記入欄の大きさは、あくまで仮のものです。記入の仕方や分量に合わせて、自由にスペースを調整してください。図表･写真等を入れていただいても結構です。**

**○提出するレポートには、この表紙ページは付けないでください。**

**○応募要項の「レポート提出要項」に記載のある上限枚数（「基礎学習」部分を含めＡ４用紙３０枚以内）を必ず守ってレポートを作成してください。枚数をオーバーしたレポートは審査の対象外となります。**

〇応募要項の「レポート作成Ｑ＆Ａ」に、前回寄せられた主な質問に対する回答を記載してありますので、参考にしてください。

レポート表紙

このページはレポートの表紙となります。

以下の項目を入れて、自由に作成してください。

体裁･デザインは自由です。

〇タイトル

〇基本情報（応募区分、チームID、チーム名、学校名･

　学年、リーダー名、メンバー名、指導教員）

※上記文言は削除した上記入願います。

【基礎学習（必須）】

**＊別添の学習ガイドブックをチーム全員がしっかり読んだ上で、必ず、すべての設問に解答してください**

１　経済とは、**（ ［1］ ）**や**（ ［2］ ）**を生産し、流通させ、消費することをいう。

２　下の図は、一国の経済を構成する経済主体間の主な関係を示している。空欄の３つの

各主体は何か？

**［3］**

社会保障・公共サービス等

賃金・配当・地代・財・サービス等

労働力・資本・土地・代金等

税金等

税金・財・サービス等

**［4］**

**［5］**

公共サービス・補助金・代金等

３　「人口減少社会」に関する次の説明文のうち、誤っているものは？

**（ ［6］ ）**

　　ａ．日本の出生数は、これまで100万人を下回った年はない。

ｂ．日本の総人口のピークは2008年の1億2808万人である。

　　ｃ．消滅可能性都市とは、少子化や人口流出が止まらず、将来、消滅する可能性のあ

る自治体のことを指す。

　　ｄ．人口減少は、消費、貯蓄（投資）、生産などに関わる人が減ることにつながり、

経済への影響は大きい。

４　政府では、一人ひとりの意思や能力、個々の事情などに応じて**（ ［7］ ）**を選択できる社会を目指す「働き方改革」を進めることで、人々の**（ ［8］ ）**の実現と**（ ［9］　）**を両立できる企業文化や風土をつくろうとしている。

５　近年、性別や年齢、言語、宗教、民族など**（ ［10］ ）**を持ったメンバーで企業などの組織を構成した方がパフォーマンスが上がるという考え方から、**（ ［11］ ）**の重要性が指摘されている。

６ グローバル化の進展に関する次の説明文のうち、誤っているものは？　**（ ［12］ ）**

 　ａ．先進国の企業が行う発展途上国への投資には、双方に様々なメリットがある。

ｂ．グローバル化の進展によって異文化交流が進み、新たな文化が生まれる可能性が高まる。

　　 ｃ．近年は、自由貿易協定（ＦＴＡ）や経済連携協定（ＥＰＡ）など、二国間や少数

の国・地域間で貿易協定を結ぶ動きが増えている。

　　 ｄ．2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（ＳＤＧs）」は、発展

途上国が抱える課題の解決を目指したものである。

７ ＧＤＰ（国内総生産）に関する次の説明文のうち、正しいものは？　**（ ［13］　）**

　　ａ．ＧＤＰとは、一定期間に国内で生産されたモノやサービスの付加価値の合計額で、

海外で働いている日本人が生み出した所得も含まれる。

ｂ．ＧＤＰには名目ＧＤＰと実質ＧＤＰとがあり、その違いは物価の変動分を考慮するかどうかにある。

ｃ．実質ＧＤＰが名目ＧＤＰを上回っている状態は、日本がインフレ状態にあることを示している。

ｄ．国民一人あたりのＧＤＰが増加しても、私たちの所得には影響がない。

８ お金を貸し借りする「金融」の形態としては、借り手が貸し手から直接お金を融通してもらう**（ ［14］　）**と、銀行などの金融機関が仲介して貸し手と借り手を間接的に結びつける**（ ［15］　）**とがある。

９ 日本の金融政策に関する次の説明文のうち、誤っているものは？　**（ ［16］ ）**

ａ．日本銀行が金融政策を行う目的は、「国民経済の健全な発展」に不可欠な「物価

の安定」を図ることにある。

ｂ．デフレ脱却のため、1999年から2000年にかけて「ゼロ金利政策」が実施された。

ｃ．2001年から始まった「量的緩和政策」には、金融機関がもつ国債などを日本銀行が買い入れることで、金融機関の当座預金残高を増やそうとするねらいがある。

ｄ．2016年1月に決定した「マイナス金利」は、金融機関が日本銀行に持つ当座預金の全額に適用される。

10　株式を所有する金銭的なメリットとしては、インカムゲインと呼ばれる**（ ［17］ ）**と、キャピタルゲインと呼ばれる**（ ［18］ ）**がある。

11　次のうち、現在の企業価値（株価）が割高か割安かを判断するための指標は？

**（ ［19］ ）**

ａ．ＲＯＥ　　　ｂ．自己資本比率　　　ｃ．ＰＥＲ　　　ｄ．純利益

12 株式投資のリスクを少なくする方法には、**（ ［20］ ）**を分散させることや、投資する**（ ［21］ ）**を分散することなどがある。

　■要　旨

|  |
| --- |
|  |

■目　次

|  |
| --- |
|  |

**【レポート書式（任意）】**

**＊この書式を必ず使用する必要はありません。**

**１．暮らしや社会の変化と経済との関係**

**【１－１】日常生活や社会全体をめぐって注目される最近の動きや、私たちが直面している様々な社会的課題の中から、自分たちが特に重要と考える事項をいくつか選び、その理由と経済や企業活動への影響をまとめてみよう。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 課題 | 選んだ理由 | 経済や企業活動への影響 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**２．投資テーマの決定**

**【２－１】１－１でまとめたことなどを基にしながら、「今後成長が見込まれる分野」または「投資してみたい企業」について考え、それに関連する記事や情報をいくつか選び出してみよう。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野・企業 | 日付 | 出所 | 内容（概要） | 選んだ理由 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**【２－２】投資してみたいテーマを選び、その理由をまとめよう。**

|  |
| --- |
| ＜投資テーマ＞ |
| ＜テーマ選定理由＞ |

**３．ポートフォリオの作成**

**【３－１】決定した投資テーマに基づいて投資する企業（銘柄）の選び方（スクリーニング）を決め、その手順に沿って最終的な投資先企業を選ぼう。**

|  |
| --- |
| ＜第１スクリーニング＞ |
| ＜第２スクリーニング＞ |
| ＜第〇スクリーニング＞ |

**【３－２】３－１のスクリーニングによって決定した具体的な投資先企業を以下の表にまとめよう（500万円分の仮想資金で10銘柄以上、最大20銘柄）。そして、組み上げたポートフォリオ（ファンド）に名前を付けてみよう。**

［ポートフォリオ（ファンド）名］

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 証券コード | 企業(銘柄)名 | 購入金額(円) | 構成比（％） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**【３－３】ポートフォリオを構成する各銘柄の値動きをチェックし、気付いたことをまとめよう。**

|  |
| --- |
|  |

**４．投資家へのアピール**

**【４－１】自分たちが作成したポートフォリオ（ファンド）への賛同者を増やすために、投資家向けにアピールしよう（大学生は、ここにポートフォリオ理論に基づいた考察を記入しましょう）。**

|  |
| --- |
|  |

**５．日経STOCKリーグを通して学んだこと**

**【５－１】日経STOCKリーグを通して学んだことをまとめよう。**

|  |
| --- |
|  |

**６．参考文献**

以　上